

● 広報

おぐに



2005

6

NO.608



季節

を訪ねて

vol.2

田 植 え

「孫に送ってやるのが楽しみだ。」機械の性能が上がり植え直しをする姿も少なくなってきましたが、「手間をかけてあげれば、稲もそれに応えてたくさん実ってくれるから。」舟山留吉さん（若山）は、機械が植え残した箇所がないかと田んぼに入る。秋には、黄金色の穂が頭をたれることでしょう。

みんなの 広場

5/1~5

春の訪れを告げる 第十六回 おぐに石楠花まつり



ゴールデンウィークの恒例行事となった「第十六回おぐに石楠花まつり」が五月一日から五日までの五日間、道の駅「白い森おぐに」特設会場で行われました。会場には、町内の愛好家が丹精込めて育てた約六百鉢のアズマシヤクナゲが展示され、訪れた約六千七百人のかたがたを楽しみました。

また、小国の特産品なども販売され、小国の春を代表するイベントとして賑わいをみせていました。



5/3~5

山の幸に感謝 森のめぐみ 山菜フェアを開催



「森のめぐみ山菜フェア」が五月三日から五日にかけて、綱木箱口の森のめぐみ直売所で開催されました。

今年は雪解けが遅く収穫が心配された山の幸も、この日に合わせるかのように芽を出し数多く店頭に並べられました。期間中は天候にも恵まれ、訪れた観光客らは、「ウルイ」や「コゴミ」、「タラノメ」など新鮮な小国産の山菜を次々と手に取り買い求めていました。

町内の国道、県道、主要町道の一斉清掃が、五月十四日、町内各地で早朝より実施されました。

当日は、地域行事に積極的に参加し、地域に貢献する人づくりを進める小中高一貫教育の取り組みの一つとして、町内の小中学生や高校生も参加し、道路わきに捨てられた空き缶やごみなどの多さに驚きながらも、地域のかたがたと一緒に、ボランティア活動を行いました。

5/14

自分たちの手で きれいな町に 町内一斉清掃



ーこの人に聞くー



ぶなの森エコ倶楽部
渡部 洋子さん

学校給食に供給 ジャガイモを栽培

「こだわり」を持った農産物の生産・販売に取り組んでいる「ぶなの森エコ倶楽部」が、町内の小学校の給食に供給しようと、ジャガイモの栽培を行っています。そこで今月は、「ぶなの森エコ倶楽部」会員の渡部洋子さん（岩井沢）にお話をお聞きしました。

「地元で栽培した新鮮で安全な農産物を子ども達に食べさせたい」という思いで作っています。米ぬかやもみがら、水田の土などに含まれる土着菌から作るぼかし肥料という天然の肥料を使っています。こだわり農業研究会や母ちゃん市場など複数の団体で構成されたぶなの森エコ倶楽部だからこそ大量に野菜を生産することができるようになりました。科学肥料を使えば形の良いきれいな野菜ができますが、栄養や安全性を考えて、少しでも無添加、無農薬の野菜を作りたいと思います。収穫は子ども達と一緒にやる予定です。孫が食べる給食だからと一生懸命になっているメンバーもいます。」

4/29

天使のチョウが舞う 町民に トネリコの苗木プレゼント



森林インストラクターの舟山功さん（松岡）と三須秀一さん（小坂町）が、四月二十九日、おぐに開発総合センター前でトネリコの苗木を町民にプレゼントしました。これは、トネリコを食木と

する県指定の天然記念物「チョウセンアカシジミ」の保護と生息範囲の拡大を目的に行われているものです。当日は、舟山さんと三須さんが二百本の苗木を用意し、訪れた町民に手渡していました。

5/4

マタギ文化伝承 小玉川地区熊まつり



熊の冥福を祈るとともに、山の神に猟の収穫を感謝する小玉川地区の熊まつりが、五月四日、国民宿舎飯豊梅花皮荘前広場で開催されました。残雪の飯豊山を背景に湯立ての儀式などの神事が行われ

たほか、地元のマタギや高中生による熊狩りの模擬実演なども披露され、町内外から訪れた約三千人のかたがたは、三百余年の伝統を誇るマタギ文化と雄大な自然を堪能していました。

ダムの永久堅固と安泰を祈念



国土交通省北陸地方整備局主催の横川ダム定礎式が、5月21日に現地で行われました。定礎式は、ダムの本格的な築造に際し、礎石をダム本体に埋納し、永久の堅固と安泰を祈念する行事です。

式典には、国や新潟・山形両県及び地元のかたがたなど約250人が出席し、式辞や工事報告、祝辞が述べられた後、横川の水で清められ定礎の儀が執り行われました。

← 定礎の流れ

鎮定(ちんてい)の儀



鎮定の儀は、「工事を進める道をつける」という意味があり、スコップでモルタルが礎石の回りに移されました。

礎石搬入



里の宮湯殿神社木遣り(きやり)連による木遣り歌とともに、重量270kgの礎石が搬入されました。

お清め



定礎の儀に先立ち、横川の清流の水で礎石鎮定箇所のお清めを行いました。

横川ダムのあゆみ

昭和42年8月28日	羽越水害発生
10月1日	羽越工事事務所発足
昭和43年4月20日	災害復旧に着手 荒川が一級河川に指定
平成2年6月11日	横川ダム工事事務所発足、横川ダム建設に着手
平成12年2月29日	町道横川ダム湖岸線付替工事に着手
8月21日	主要地方道玉川沼沢線付替工事に着手
平成13年2月27日	転流工（仮排水トンネル工事）に着手
11月2日	主要地方道川西小国線開通
平成15年3月11日	本体工事に着手
平成16年6月24日	本体コンクリート打設に着手
11月9日	主要地方道玉川沼沢線・町道横川ダム湖岸線開通
平成17年5月21日	横川ダム定礎式
平成20年4月	横川ダム運用開始（予定）



定礎式会場（ダム堤体上流右岸側展望台より）

埋納(まいのう)の儀



コンクリートが運ばれ、スイッチが押されると、3.5 m³のコンクリートが一気に投入され礎石が本体に埋納されました。

斎槌(いみつち)の儀



鎮定の儀でつけられ、斎鐙の儀で均された道をさらに強固なものにするという意味があり、木槌で礎石が叩かれました。

斎鐙(いみごて)の儀



斎鐙の儀では、「鎮定の儀でつけられた道を均す」、という意味があり、礎石の回りに移されたモルタルがコテで均されました。



見つけてください あなたの「学び」

～楽しくこころ豊かに
生涯元気の源～

「生涯学習」という言葉になじみにくい印象を抱いている方が多いのではないのでしょうか。普段みなさんが取り組んでいる趣味やスポーツ、ボランティア活動なども生涯学習活動のひとつといえます。たえず変化する現代社会の中であって、こころ豊かな充実した生活を送るため、こうした生涯学習の取り組みが求められてきています。

そこで今回は、平成15年に策定した「小国町生涯学習推進計画」に基づく町の取り組みや、町民の自主的な活動を紹介しながら、いきいきとしたうまいのある生活を送るために必要な生涯学習について考えてみます。

▼生涯学習の環境づくり▲

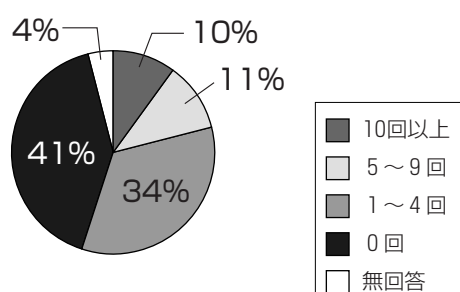
生涯学習には、各個人が自分の人生を楽しく豊かにするために、自らの意思で行う学習やスポーツ、文化活動、ボランティア活動、趣味など生涯にわたって取り組むさまざまな活動が含まれています。現代社会では一人ひとりが目標をもった生涯学習活動を実践できる環境づくりが求められており、こうした生きがいのある人生、心もからだも健康な人生を送ることができ生涯学習は「元気の源」ということもできるのではないのでしょうか。

▼生涯学習推進計画の策定▲

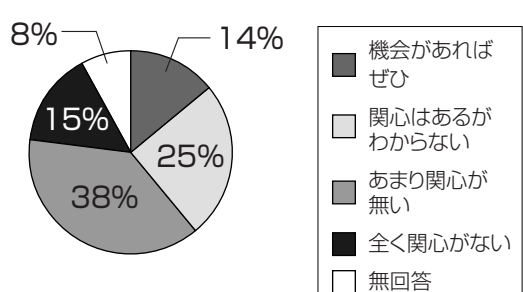
豊かで活力ある社会を築いていくためには、この生涯学習活動を活発に進めていくことが重要とされています。しかし、週休二日制にともなう余暇時間の増加、地域内での関わりあいの希薄化など時代の急速な変化は、生涯学習に

対する要求を一層多様化させています。そこで、町民の声を取り入れた学びの方策を進めるため、生涯学習に関するアンケート調査を行いました。

過去一年間で自治公民館を利用した回数は？



自主企画の講座に参加してみたいと思いますか？



内容の一部を紹介すると、自治公民館を一度も利用したことがない町民の割合は四一%にもなります。一方で、三九%の町民が自主企画の講座に関心を持っています。

町では、このアンケート調査の結果をふまえ平成十五年三月に「小国町生涯学習推進計画」を策定しました。この計画では、学びと楽（よろこび）が織りなす「白い森の国」づくりを目指して

- ① 生き生きとした「小国人」となる学習活動の展開
- ② 地域づくりに生かせる生涯学習の推進
- ③ 小国の文化の伝承

三つの基本的な考え方で、各種の事業を推進していくこととしています。

現在、この計画に基づいて生涯学習事業を展開しており、その一つとして、地域で最も身近な自治公民館を利用した「公民館出前講座」を実施しています。この講座では、自ら課題を設定するなど、町民の自主的な学びに取り組んでいます。

▼公民館出前講座▲

公民館出前講座の開設を契機に、さまざまな活動に取り組んでいる綱木箱口公民館の様子を紹介します。

講座開催の中心となった井上喜作さん、受講者として参加した井上正弘さんのお二人にお話をお聞きしました。



井上喜作さん

――出前講座を開催してみようと思ったきっかけは。

井上喜作 私は、町教育委員会が老人福祉センターで、高齢者を対象に開催している白い森仙人講座に参加したことがあります。交通等の問題があつて、綱木箱口のお年寄りが参加するには少し難しい状況でした。地域の公民館で行う出前講座があると聞いて、

近所のできるのであればぜひ参加したいということから始まりました。

― 出前講座を受講する対象は。

井上喜作 講座の開催が平日の日中ということもあり、参加される方はほとんどがお年寄りです。数年前までは、近所の家にお茶飲みに集まるという事がよくありましたが、最近はそれもほとんどなくなり、一日中家の中にいるというお年寄りも増えていきます。この講座は、外に出てみんなと話をするいい機会になっているようです。



井上正弘さん

井上正弘 私も数回参加したことがあります。仕事の都合などで参加できないこともあります。若い世代が参加できるように夜の時間帯に開催する事も、これから検討して

いきたいですね。

― 今まで開催した出前講座の具体的な内容は。

井上喜作 私たちが内容を検討した講座として、料理教室や健康教室、振り込め詐欺防止講座、生きがいに関する講演会などを行いました。

井上正弘 病院に行くにも列車やバス、自動車を利用しないと行けないため、お年寄りには血圧測定がとても好評です。

― これからの活動について

井上喜作 出前講座は毎年継続して開催することが大切だと思っています。一度途絶えてしまうとその後参加する際に抵抗を感じてしまう事もあるのです、続けていきたいと思っています。

井上正弘 綱木箱口地区では、よさこいソーランを、地元の中学生から習って始めました。このように、出前講座だけでなく地域のかたが講師になっていろいろな勉強会を開催できればいいと思います。お



出前講座で体操をする綱木箱口のみなさん

年寄りに人気の血圧測定も、家庭用の血圧計を公民館に置き、定期的に測定会を行うなど、自主的な活動が活発になればいいですね。

井上喜作 現在は、年に三回出前講座を実施していますが、お年寄りの楽しみの一つとなっています。そこで学習したことも大切ですが、何よりもみんなで集まって話をする事や、笑ったりすることが、いきいきとした生活を送ることにつながると思います。

▼学びと楽しみ▲

生涯学習で大切なのは、私たちの意思による学びですが、町内にも自主的に、個人で生涯学習に取り組んでいる方が数多くいます。生涯学習を意識することなく、楽しみを見いだして実践する、それが生涯学習となっているのです。

そこで自分の趣味を広げて、生きがいづくりをしている斎藤フミ子さん（岩井沢）にお話を聞きました。

「看護師をしていましたが、仕事をやめ、自営で飲食店を経営することになり、店内のインテリアになればと思い絵画を始めました。それまで本格的に取り組んだことはありませんでしたので、当時小国高校に講師として勤務していた美術の先生に指導していただきました。その後も、中学校の美術の先生にアドバイスを受けるなど、身近なところで先生に出会えたことがよかったです。県美術展では三回入選したことがあります。が、



趣味の絵画を楽しむ斎藤さん

作品を出品することで次回作への意欲がわきますし、やりがいを感じる瞬間になっています。

六年前には、老人福祉センターで行っている、「白い森陶芸愛好会」に入会し、月に二回の活動に取り組んでいます。絵とは違ってサークルのメンバーと話ができますし、競争心も生まれますからいい刺激になっています。

絵も陶芸も、自分が思い描いたようにできないなど壁にぶつかる時もありますが、その悩みも楽しみの一つになっているのかもしれない。もし、病床に伏したとしても、また年をかさねても、ずっと

スケッチブックを開いている自分がいるような気がします。」

▼新しい時代にふさわしい生涯学習社会の構築▲

平成十六年度、公民館出前講座は、綱木箱口地区を含め十一地区で開催されています。こうした活動を継続して展開していくことが重要であり、これからは、さらに地域の課題解決や地域活動につながる取り組みを進めることが必要とされてきます。今後町では、「地域づくりに生かせる生涯学習を推進」するための環境づくり積極的に取り組みながら、町民の皆さんの主体的な学びを一層促進させ、生きいきとした「小国人」となる学習活動を展開することとしています。

▼小国の豊かな文化▲

本町には、先人がブナの森の恵みによって育んできた独特の文化、「ぶな文化」が受け



ブナ林を探索する子ども達

継がれています。生涯学習推進計画ではこの、自然と深く関わることによって生まれた生活文化を、小国町の生涯学習における重要なテーマとし、小国らしさを生かした学習活動を展開することとしています。

これまでは、自然を生かした子どもたちの体験活動などを継続的に実施し、小国の自然の豊かさを実感できる事業を行ってきました。平成十七年度においては、新たに、小国の食文化や、食と農について体験的に学ぶことができる

「食農学習講座」を開設し、小国の食文化を再認識しながら、次世代への継承について考えていきます。

▼「かわり」の中で▲

平成十五年度、山形県教育委員会が策定した「第5次山形県教育振興計画」では、「山形の教育「いのち」そして「まなび」と「かわり」」というテーマが設定されました。

生涯学習を推進するうえでは、それぞれの事業が、人と人、地域と人といった「かわり」に重点をおいた事業が求められています。喜びと生きがいの持てる人生が送られ、明るく元氣な地域社会を創造していくためには、生涯学習活動が広い「かわり」の中で、人と人のつながりを築き、「学び」を育んでいくことが必要です。

町では、「生涯学習推進計画」に基づく各種事業を展開しながら、「行動する力と豊かな心を育む生涯学習」の実現を目指していきます。

臨時議会

平成十七年第三回臨時議会が、四月二十六日に開催されました。この臨時議会では、平成十七年度一般会計補正予算など三議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

●融雪対策を承認

この冬の豪雪により、山間部等では融雪が進まず、育苗から田植えなどの一連の農作業に大幅な遅れが生じ、水稻の生育に影響を及ぼすことが心配されました。このため、「水稻育苗ハウス確保支援対策事業」を創設し、早期の苗床確保と、適期の育苗を促すこととし、機械による排雪・消雪作業に必要な経費として百五十万円を措置しました。この仕事は、緊急に対応する必要があったため専決処分を行い、四月から事業を実施しました。

●森林セラピー基地の調査

昨年度申請してありました「森林セラピー基地」の候補地に、本町が選定され、今年度の生理実験対象地となりましたので、この実証実験に必要な経費として七百万円を追加しました。

「森林療法（森林セラピー）」は、森林の持つ癒し効果を、健康増進やリハビリテーションに役立てようという全国的な取り組みで、広大な森林空間を有する本町が森林セラピー基地として認定を受けるための調査を行うこととしました。

●第一回山菜文化産業祭が本町で開催

林野庁の働きかけにより、山菜による地域活性化を目的とした「山菜文化産業協会」が設立されたことから、これに加入するとともに、本協会による「第一回山菜文化産業祭」が本町を会場に開催されることとなりましたので、その負担金を措置しました。

齋藤昇平さん(古田)に

瑞宝単光章

平成十七年春の叙勲で、元小国町消防団分団長の齋藤昇平さん(古田)が瑞宝単光章を受章されました。

齋藤さんは、昭和三十年五月から平成六年三月までの三十九年にわたり、町消防団員として、火災予防や火災現場で活躍されました。平成元年に分団長に就任されてからは、消防ポンプの動力化を提唱、また管轄内における青年団員の積極的な入団に尽力されました。

齋藤さんは「事故もなくこれまで活動できたことに感謝しています。先輩や団員、家族の協力のおかげです。」と受章の喜びを語ってくれました。



町長室から

小国町長 小野精一

新緑がとても美しく輝く季節を迎えました。

当町は、山菜の宝庫だけに食卓にのぼる山の幸もめだちます。多くの観光わらび園も賑わっております。

山菜は、安全で健康な食材であると同時に地域の活性化に大きな役割を果たしています。

このたび、第一回山菜文化産業祭が、開園三十周年を迎えた樽口わらび園の協力を得て開催されることとなりました。全国各地で山菜振興に取り組まれている関係者が集い、情報交換や技術交換などを行い、山菜文化の普及、伝承につとめようというものです。心から歓迎し、「白い森の国おぐにの山菜」のすばらしさを全国に広めたいものです。

●小国町税条例の一部を改正

地方税法等の改正に伴い、町税条例の一部を改正しました。

個人住民税関係では、六十五歳以上の方で、前年合計所得金額が百二十五万円以下の場合、これまで非課税としていたものを平成十八年度から段階的に廃止することとしました。

また、定率減税については、導入された平成十一年当時に比べ、今般の経済情勢が好転してきていることから、平成十八年度に二分の一に縮減することとしました。

金融税制では、株式発行会社の清算結了により株の価値が失われた場合、これを株式等の譲渡損失とみなすなど、所要の措置を講じました。

固定資産税関係では、被災住宅用地において、避難指示等が翌年以降に及んだ場合、住宅が存在しなくなった土地であっても、「住宅用地特例」による税の軽減措置を、避難解除後、二年間から三年間に延長して適用することといたしました。

議会の常任委員を構成替え

構成替え

今回の議会で、各常任委員会、議会運営委員会および広報特別委員会の構成替えが行われました。その後の各委員会で委員長・副委員長を互選しました。

(○委員長 ○副委員長)

●総務厚生常任委員会

○佐藤祐一 ○齋藤英洋

渡部 博 金熊太郎

今 正徳 本間義信

伊藤運一 仁科光悦

●文教産建常任委員会

○高野健人 ○安部春美

飯沢テツ 伊藤重広

安部周次 伊藤良一

米野貞雄 遠藤和壽

●議会運営委員会

○渡部 博 ○齋藤英洋

高野健人 安部春美

佐藤祐一 安部周次

●広報特別委員会

○齋藤英洋 ○飯沢テツ

高野健人 安部春美

伊藤重広 伊藤良一

癒しの園

シリーズ 15

健康考話

介護老人保健施設
温身の郷療養係長

井上 秀子



「認知症について」
考えてみませんか?

雪解けとともに春を迎え農作業も始まりました。みなさんにとっては山菜採りなど楽しいの多い活動的な季節ではないでしょうか。認知症の方にとっても今は、心や行動に変化が大きくみられる時期でもあります。

ところでみなさんは、認知症をご存知ですか?平成十七年二月から「痴呆症」は「認知症」に名称が変わりました。認知症とは「脳や身体の疾患を原因として、記憶、判断力、実行力、などの障害が起こり、普通の社会生活が送れなくなった状態」です。

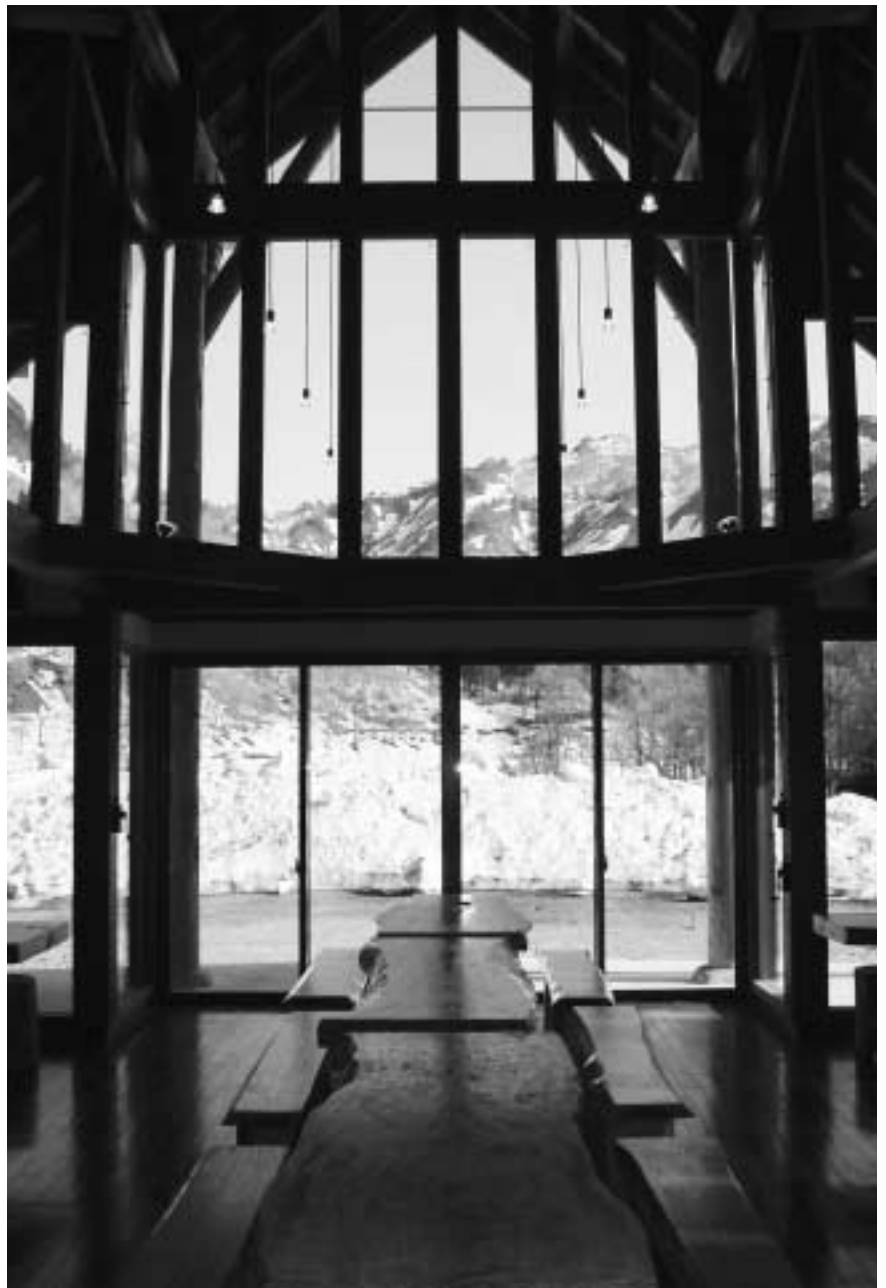
いつもの慣れた道でも「出かけたが家へ帰れなくなっ

た」「時間がわからなくなった」「同じ事を何度も言ったり聞いたりのようになった」など日常生活の中に変化がみられ、本人は欠落してくる記憶に大きな不安と向き合いながら生活します。自分の思うようにならなかつたり、行動が制限されたりすると暴言、暴力行為、介護拒否など様々な問題行動といわれる症状が出てくる場合もあり、在宅で介護しているかたがたにとって大変困難な場面に直面することがあります。

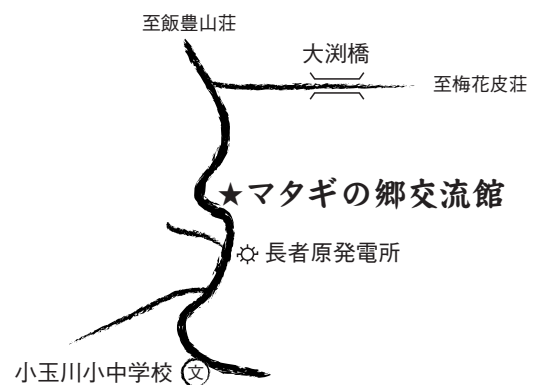
本人、家族の落ち着いた生活を維持するために、ちょっとした日常の変化を見過さず、適切に対応していくことがとても大切です。家族で抱え込まず、問題が大きくならないうちに、ぜひ専門医や癒しの園の関係機関への相談をおすすめします。

たとえ認知症であっても、その人らしく穏やかに地域の中で過ごせるように、みなさんさんに認知症を正しく理解していただきたいと願っております。

マタギの郷交流館が5/1にオープンしました



天から授かった雄大な飯豊山麓の山懐には、むかし、狩猟を主とした人びとの生活が営まれていました。ここ小玉川地区はそんなマタギ文化が今も残る「マタギの里」です。町が昨年九月から小玉川地区に建設を進めてきた「マタギの郷交流館」が完成し、五月一日にオープンしました。この施設は、マタギの郷に伝わる技や文化を後世に伝えるとともに、雄大な飯豊連峰を背景に魅力ある地域環境と資源を活用しながら、地域づくりの拠点として整備されました。





施設の概要

- 工事期間
平成16年 9月22日～
平成17年 3月25日
- 工事費 64,101千円
- 面積
244.42㎡ (73.94坪)
- 主体構造 木造 2階建て

一階は、マタギ料理や山菜料理を提供する食事の空間、二階は、マタギ文化や小玉川の大切な資源を紹介する資料展示の空間となっています。また、建物周辺は農村公園として芝生の広場が整備されています。

この施設の管理運営は、地元の小玉川地区自然教育圏整備促進協議会がおこなっています。

飯豊連峰の大自然と調和し、外観は三角屋根の山小屋を感じさせるこの「マタギの郷交流館」を訪れてマタギ文化に触れてみませんか。

マタギの郷交流館
小国町大字小玉川五三五番地一

☎ 64-2525

募集

町営住宅等の入居者募集

■勤労者住宅

▼小坂町1号棟B303
2K 1戸
(家賃三万三千円)
▽対象 小国町に勤務されているかた

■募集期間 6月2日(木)～9日(木)

■入居時期 7月上旬

■敷金 家賃の3カ月分
■申込・問合せ先 地域整備課へ

県営住宅の入居者募集

■県営小国アパート

■募集期間 6月1日(木)～10日(金)

■入居時期 7月中旬

■敷金 家賃の3カ月分
■問合せ先 山形県すまい情報センター置賜西事務所
(☎88-5651)へ

山形県警察官募集

■試験区分と募集人員

▼警察官A(男性) 約45名
▼警察官A(女性) 若干名
▼警察官A(男性、武道指導、柔道・剣道) 若干名

■受験資格

昭和51年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれたかた。ただし学校教育法による大学(短大を除く)を卒業したかた、または平成18年3月までに卒業見込みのかた。武道指導については、ほかに段位(3段以上)および競技大会出場歴が必要。

■受付期間 6月3日(金)～24日(金)(当日消印有効)

■試験日

▼第一次試験 7月10日(日)
武道指導は10日(日)および11日(月)

▼第二次試験 7月下旬および8月上旬から中旬

■問合せ先 小国警察署(☎62-0110)へ

森林トレッキング参加者募集

■Aコース

▼日時 7月16日(土)
午前8時～午後5時

▼内容 イザベラの道を辿る「いにしへの越後街道大里・黒沢峠」

▼行程 米沢～小国～関川村～大里峠～(小国)黒沢峠～小国～米沢

■Bコース

▼日時 10月13日(木)

▼内容 白鷹山登山「置賜盆地の散居集落を望む」

▼行程 小国(米沢)～白鷹町～中山～白鷹山～吉野～小国(米沢)
※いずれかのコースを選択してください。

■募集人員 各コースとも先着25名(定員になり次第締め切ります)

■参加費 三千元

■申込期間 6月20日(月)～27日(月)

■申込・問合せ先 置賜森林管理署業務課(☎62-2224)へ

地域づくりポーター募集

■活動内容 地域づくりに関する感想や意見の提出、意見交換など

■応募資格 県内在住の成人のかたで、地域づくりに関心のあるかた

■募集人数 40名程度

■活動期間 7月1日(金)～平成19年6月30日(金)

■応募締切 6月30日(木)

■応募方法 応募用紙に必要事項を記入のうえ、郵便、FAXまたは電子メールで応募してください。

■申込・問合せ先 国土交通省山形河川国道事務所地域づくり推進室(☎023-88-8421)へ

平成17年度仙台国税局 税務職員募集

■Ⅲ種試験(高校卒業程度)

▼対象 昭和60年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれたかた

▼受付 6月21日(火)～28日(火)

▼試験日

▽一次 9月4日(日)
▽二次 10月13日(木)～20日(木)のいずれか指定する日

■申込方法 受験案内や申込用紙を送付しますので、電話で問い合わせてください。

■申込・問合せ先 人事院東北事務局第二課試験係(☎022-2221-2022)へ

催し

高齢者学習「白い森仙人講座」

■日時とテーマ

▼6月23日(木)「生きがい」
▼7月28日(木)「交通安全と防犯」

相 談

年金相談

- 日 時 6月15日(木)
- 受 付 10:30~14:30
- 場 所 役場町民相談室
- 問合先 町民課へ

弁護士無料法律相談

- 日 時 7月5日(火) 10:00~15:00
- 場 所 総合センター
- 申込期限 6月24日(金)
- そ の 他 相談は予約制とし、申込順となります。
- 申込・問合先 町民課へ

にここ相談

- 日 程 1回目 6月20日(月)
2回目 8月5日(金)
- 場 所 置賜生涯学習プラザ(長井市)
- 対 象 幼児、児童、生徒とその保護者のかた
- 内 容 子どもの発達に関する相談
- 費 用 無料
- 申込締切 1回目 6月6日(月)
2回目 7月15日(金)
- 申込・問合先
1回目 県教育センター相談受付専用電話(☎023-654-6060)へ
2回目 教育委員会事務局へ

総合センター図書室から

開館時間 午前9時30分~午後6時

新刊図書

- ◆夜のピクニック 恩田 陸
 - ◆人生のベストテン 角田 光代
 - ◆101歳の少年 川浦 敬三
 - ◆夜ふけのなわとび 林 真理子
 - ◆何があっても大丈夫 櫻井 よしこ
 - ◆天国で君に逢えたら 飯島 夏樹
 - ◆ブリジット・ジョーンズの日記
ヘレン・フィールディング
 - ◆パンツ・ぱんくろう・シリーズ
あきやま ただし
 - ◆ほうれんそうマン・シリーズ
みづしま 志穂
 - ◆おじいちゃんの木 内田 麟太郎
- ※ほか多数入荷しました。

今月の休館日 6月1日(水)

バランスボール講習会

- 日 時 6月23日(木)~10月14日(金) 午前3回、午後4回、夜3回(計10回) 1回



- ▼9月22日(木)「心の持ちかた」
- ▼10月27日(木)「健康」
- 全4回 10時~12時
- 場 所 老人福祉センター
- 対象者 どなたでも参加できますが、事前の申し込みが必要です。
- 内 容 テーマに合わせた講話と実技
- 申込期限 6月13日(月)
- 申込・問合先 教育委員会事務局または社会福祉協議会(☎62-2825)へ

- につき2時間程度(全日程に参加できなくても可)
- 場 所 アスモ3階
- 対象者 どなたでも参加できます。
- 講 師 快フィットネス研究所 フィットネスアドバイザー 秋葉早緒氏
- 参加費 無料
- ※傷害保険への加入が必要です。(1回100円程度)
- 申込期限 6月17日(金)
- 申込・問合先 小国町商工会事務局(☎62-4146)へ

ご案内

フラワー長井線の利用券を販売します

- フラワー長井線の利用拡大を支援するため、利用券(特殊回数乗車券)を販売します。
- 代 金 一冊千円(100円券十一枚綴り)
- 販売・問合先 総務企画課へ

中学校教科書展示会

- 日 時 6月20日(月)~26日(日)

消防防災出前講座

- 身近でできる消防防災方法について学びます。
- 日 時 年間を通して開催します。希望する日時を相談してください。
- 対 象 各地区単位
- 内 容 防火防災の講話、防火ビデオ鑑賞、消火器訓練、心肺蘇生法など
- 申込・問合先 町民課へ

県有地一般競争入札

- 売却物件 もと小国警察第1号公舎有地(建物付き)
- 物件所在地 小国町大字小国小坂町一丁目71番1
- 地 目 宅地
- 面 積
- ▼宅 地 三二四・七六㎡
- ▼住宅建 八五・〇五㎡
- ▼雑屋建 六・五六㎡
- 入札日時と場所 6月30日(木) 午後1時30分 小国警察署
- 説明会日時と場所 6月10日(金) 午後1時30分 現地
- 問合先 山形県管財課(☎023-6301206)へ

子育て支援センターから

▽『あそびの広場』

■日程 6月14日(火)、21日(火)、28日(火)子育て講座(幼児期の救急法)、7月5日(火)
■時間 10時～11時30分
■場所 健康管理センター

▽『なかよし広場』

■日程と場所
▼6月16日(水)、7月7日(木) 総合センター交流室
▼6月23日(水) おぐに保育園
■時間 10時～11時30分

▽『子ども愛ランド』

■日時 6月11日(土)
■時間 9時15分～12時30分
■内容 白い森交流センター

ター「りふれ」へバス遠足
※集合場所は健康管理センターです。

■申込締切 6月7日(火)

※詳しいことは、子育て支援センター(☎62-2330)へ

総合センターと町民体育館が全館禁煙になります

これまで分煙を行っていた総合センターと町民体育館につきまして、館内での喫煙は禁止とさせていただきます。子どもたちの健全な育成と居場所の確保を目的とした取り組みですので、みなさんのご協力をお願いします。

■問合せ 総合センターへ

五年に一度の一大イベント！

今年は国勢調査の年です



- 十月一日に平成十七年国勢調査を行います。
- 国勢調査は日本に住んでいるすべての人が対象となり、回答が義務づけられています。
- 国勢調査員が皆さんのお宅へ、調査票の配布・受け取りにうかがいます。
- 国勢調査は、少子高齢社会への取組やまちづくりにいかれます。
- 国勢調査員をはじめとする調査関係者には、**守秘義務**があり、調査内容の秘密は保護されます。

■問合せ 総務企画課



求人情報

左の表は、5月10日現在の新規求人の内容です。無効になっている場合もありますのでご了承ください。このほかの求人情報は、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

来春卒業予定の中学生・高校生を
採用予定の事業主のみなさんへ

平成18年3月に学校卒業予定のかたを対象とした求人申込み説明会を開催します。新規学卒のかたを採用予定の事業主のかたは、ぜひ出席してください。

開催地	日時	場所
小国会場	6月9日(木) 14:00～	アスモ3F 多目的ホール
長井会場	6月10日(金) 14:00～	タスパークホテル 3F第1会議室

■問合せ ハローワーク長井
(☎84-8609) へ

事業所名	求人数	職種	年齢	就業時間
山和建設(株)	4人	土木施工管理技士、土木作業員	18～55	8:00～17:00
安部工業(株)	1人	土木作業員	不問	8:00～17:00
大河内産業(有)	5人	ダンプ運転士、事務員	不問	8:00～17:00
(株)横川建設	2人	土木作業員、廃棄物処理作業員	不問	8:00～17:00
(株)井上製作所	3人	マシンオペレーター	18～30	8:30～16:45ほか
白洋社産業(株)	1人	運転手	不問	8:00～17:00
ハイコー(株)	2人	電気工事	18～40	8:00～17:00
(有)小国技研	4人	洗浄工	30～65	8:00～17:00
山形おきたま農業協同組合	2人	農業機械整備	不問	8:45～17:00
小林建築	1人	大工見習	18～25	8:00～18:00
アベプランニング	2人	サービススタッフ	不問	8:00～17:00
(株)クリスタルプラザ山形営業所	2人	マシンオペレーター	不問	8:30～16:40ほか
(株)トーコー新潟支店	5人	電子部品製造	不問	8:30～16:40ほか
東芝セラミックス(株)小国サイト	2人	製造開発、設備管理	～35	8:30～17:10
(株)アプロ仙台営業所	3人	機械設計	20～50	9:00～17:45
(株)インタープロジェクト仙台営業所	2人	機械設計	不問	9:00～17:45
翔礼交通(株)	1人	バス運転手	不問	9:00～18:00
(有)白い森よこね物産品直売所	4人	販売、調理補助	18～45	9:00～20:00間の5時間
おぐに白い森(株)	3人	応接員、調理員	18～55	9:00～19:00ほか
小国町森林組合	2人	造林作業	不問	7:30～17:00
(株)コメリ新潟地区本部	20人	販売員	18～30	9:00～18:00ほか
(有)蔵王ストアー	2人	店員	不問	8:45～18:00
(株)肉の白萩屋	2人	精肉加工員、店員	20～45	8:00～17:30ほか
(有)新股、河原角農畜産加工施設	1人	農産物加工	18～40	8:00～17:00
(有)東部開発	10人	農作業全般	不問	8:00～17:00

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

越中里 舟山 ^{ひじり} 聖 (佳史
瑠美)

岩井沢 松橋 ^{てんか} 天 花 (勝弘
良枝)

結婚おめでとうございます。

(小国小坂町 小林 津
増 岡 今 真樹子)

おくやみ申し上げます。

石 滝 今 かね (80)
舟 渡 鈴木 きよ (87)
岩井沢 地蔵原 さだ子 (71)
岩井沢 阿部 正 (69)
小玉川 舟山 伸次 (84)
小国小坂町 星野 三郎 (85)
栄 町 横井 和見 (72)
宮の台 三島木 和俊 (64)
小国町 山口 キセ (84)
増 岡 伊藤 武兵衛 (81)
岩井沢 小林 ナヲ (87)

人口のうごき

人 口 男…4,823人(±0)
女…5,079人(+9)
計…9,902人(+9)
世帯数 3,298世帯(+30)
平成17年4月30日

保健カレンダー

月 日	乳幼児健診	受付時間	対 象	場 所
7/15	3歳児 健康診査	12:30 ～ 13:00	13年11月 ～14年1 月生まれ	健康管理セン ター ※持ち物 母子健康手帳、 問診票 (4カ月児、 1歳児健康診 査は除く)
7/22	4カ月児 健康診査	13:00 ～ 13:15	17年3月 生まれ	
	1歳児 健康診査		16年7月 生まれ	

■問合先 健康福祉課へ

科学って おもしろい! サイエンスナビゲーターを 派遣します

地域や学校、PTAなどの企画や活動に、サイエンスナビゲーターを派遣します。

楽しい科学の実験や工作を、子どもたちへ指導します。

■申込方法 活動開催日の1カ月前までに、申請書を提出してください。

■申込・問合先 山形県文化環境部学術振興課科学技術政策担当 (☎023—630—3052) へ

6月8日(水)

児童手当を振り込みます

6月8日(水)に、6月期(平成17年2月～5月分)の児童手当を振り込みます。該当するかは確認してください。

児童手当は、申請していただくことによって支給できるようになっています。次のような場合でまだ申請を行っていないかたは、早めに手続きを行ってください。

◇「平成8年4月以降に子どもが生まれたが、まだ申請をしていない」

◇「転入届は出したが、児童手当の手続きを忘れていた」

◇「以前、所得超過によって受給資格を喪失したが、その後、所得額が減った、または、扶養親族等の数が増えたために、所得制限限度額を超えなくなった」など

■その他

- ・振込通知は郵送しておりません。
- ・所得制限があります。

■問合先 健康福祉課へ



体育協会設立五十周年記念

シリーズ
健康・体力づくりのあゆみ

昭和三十一年から、地区対抗野球大会が始まりました。今月は、野球が好きで第一回大会から、続けて十年以上出場されたという渡辺競さん（玉川）に当時の練習や大会の思い出をお聞きしました。

「野球は花形でした」

「弟と二人で出場していましたが、私は外野手でした。当時は男子がするスポーツといえば野球が花形でした。」

私が出場している時に一度、南部チームで優勝した事があります。その日は玉川の学校で映画の上映会をしていましたから、その最中にユニフォー



渡辺 競さん

昭和三十年代 地区対抗野球大会の様子



とのいい交流の場にもなりました。

初めの頃はまだグラウンドは無く、神社の広場で練習をしていました。広場といっても今の内野ほどの広さでしたから、打てばボールが草むらに入り、練習半分ボール拾い半分といった状態でした。

道具はほとんど個人持ちでしたが、ユニフォームがないと気合がかからないという事で、当時ではいち早くユニフォームをそろえて試合に望みました。しかし、

勝負よりも仲間づくりといった感じでしたね。」

今は週二回、シニアチームのソフトボール練習に励んでいると言う渡辺さん。「明日も試合です。出場するからには勝ちたいですね。」と目を輝かせていました。

編集室から

五月の連休は、各地でさまざまなイベントが行われ、取材に走り回っていました。今年には雪解けが遅く、梅花皮荘前の広場では、一面の残雪の中に咲く桜など、小国ならではの光景が見られ、訪れた観光客からも感動の笑みがこぼれていました。

小国でなければ見る事ができない景色はたくさんあります。私は五月の中旬に、「健康の森」の新緑のブナ林を散策してきました。静まりかえった林の中にとくと、虫たちが活動する音、植物が大地から芽を出す音、ブナの木の中を流れる水の音が聞こえてくるようでした。（舟山）

出会いとともに



ブナ林で出会ったキクザキイチリンソウ